

「mf」が10日から発売

お買い求めは町内で
1箱から約10円が町へ

八郷伝報

NO. 119 1965. 6. 15

発行所 八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
電話(柿岡)4番
発行責任者 岩本佳之
印刷所 飯島印刷所

町の人口
男 14,673人
女 15,234人
計 29,907人
世帯数 5,648戸
(6月1日現在)

国保事業の振興に寄与された

健康家庭237名を表彰

柿岡

武田宗市、川井寛、桜井しづ、小林茂生、桜井清次郎、高橋はく、中島芳子、須藤はま、桜井茂一、今野きよの、菊地茂雄、平三郎平、宮久保三枝、藤岡伸男、平はる、谷田部俊雄、片岡秋雄、塚本留吉、芝山安雄、永山鏡、滝田節夫、菊地善一、谷田部恒雄、谷田部仁、鈴木武男、小松崎三男、内木千秋、宮川しも、関口太衛門、近藤勇夫、小原由松

岡野佐四郎、藤部鉄男、谷仲秀雄、桜井丈之助、高野栄寿、久保田与一、下田忠右エ門、柘植正吾、柘植要五郎、市村秀雄

瓦会

鈴木ふさ、白石とみ、菅原たけ、谷島貞次、鈴木恒、仲村しん、長谷川喜代、石田く博、大場のぶ

園部

三浦清、久保田啓三、白田辰夫、熊岡市郎、飯村清川島みつ、岩瀬伝、久保田恒夫、田谷野藤太郎、安達善次郎、桜井久子、川井茂吉、大作信雄、真家わか、土師浅次、本多恒男、本多竹次郎、真家彦之丞、皆川正一、皆川倉次、広瀬政久、伊藤松太郎、皆川善広、川野輪末之助、大和田仁一、野沼芳雄、倉田とく、仲野谷満、奥村利雄、菊地正道、田山嗣明、長谷川茂、小石川源六

小橋

今井不二夫、甲清、木村貞根本富美子、中村きみ、吉沢きぬ、込山薫、飯島あき、福田はま、小松崎定、常光寺武石随きよ、小林操、桜井菊枝、富田忠次郎、野子谷新三郎、岡本一郎、寺田満隆、細野喜平、仲村敏之助、菊地富次、小林周造、広瀬龍之助、高橋秀吉、海老沢徳次郎、潮田さき、富田はる、高橋光明、高橋繁太郎、塩谷りん、大塚信之助、吉田光正

芦穂

吉沢昭、吉沢佐内、相沢和満、宮部清司、足立角之助、足立茂、富田浩、広瀬ちかし成田てる、鈴木さた、高橋恒雄、峯必、峯朝一、峯広近、椎名晃、宮清次、臼井あさ、中村たき、野村亀吉、鈴木ふち、本園新吾、本園大学、永井なを、岡崎荘一、岡崎正、三村勇三、野村衛、田上近信、鈴木兵吾

恋瀬

海野善吉、青木喜一、岡村林太郎、青木昭光、青木茂夫、友部八郎、宇田一郎、海老沢由男、富田泰、岡野貞三郎、

「健康家庭」は 明るい町づくりのもと



健康家庭の表彰式 一八郷公民館で

優良健康家庭の表彰式が、さる5月21日八郷公民館に表彰者237名を招いて行なわれました。

この日の表彰者は、国民健康保険の医療給付をうけないで、国保税を期限までに完納したばかりでなく、進んで国保事業の振興に寄与された方々なので、表彰状に記念品をそえて贈りました。

記念品授与のあと、町長から日ごろ健康保険に協力されていることに感謝するとともに、国保財政の困難を説明し健全財政の確立に努力しながら、41年1月から全面7割給付(現在は世帯主だけが7割給付)にする。病気になるのはとにかく損だから、身体に十分注意して、健康家庭が多くなることをぞみますとのあいさつがあった。

このあと、来賓として土田副議長から、健康家庭が多いことは八郷町が明るい町なので非常に喜ばしいとお祝いのことばがあった。

閉会のあと、町長を囲んで健康家庭表彰者との話し合いがなごやかに行なわれた。

林

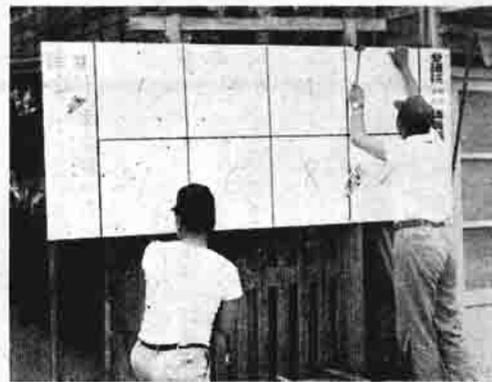
田中武雄、上田茂一郎、足立義雄、皆川哲雄、松本国松、稲田義夫、小菅光行、白田竜彦、竹熊利重、桜井清次郎、岡崎こと、加藤すぎ、小山正太郎、鈴木すみ吉田静夫、河原助吉、長谷川庚四郎、市ノ瀬吉蔵、久保田春義、萩原勇、市塚義雄、小原勝也、松本良子

小桜

三上市太郎、田口誠、樫村良雄、岩田政義、岩田喜四郎、亀田しの、足立森之助、岡崎常三郎、山田和夫、田上満夫、酒井金三郎、尾崎亮、菱沼いち、中村守市中村敬男、萩原正男、関領進、松延松雄、以後崎つる飯島市太郎、飯塚もと、松延歌之丞、松延清太郎、坂本幸吉、君山一雄、寺田重雄、仲村亮、飯島昌一郎、酒井宗茂、

参議院の選挙は「7月4日」

立派な人物をあなたの一票で



掲示板の準備
一柿岡下宿で

その他の理由で活動ができませんに、いちし補充的な役割をします。

このような役割を果すことから、参議院を「良識の府」として、衆議院に対して設けられているのです。

この参議院が、本来の機能を完全に果たしてもらえないまま第一に選挙を通じて立派な人物を選ぶことです。

しかしながら、これまでの参議院に対する関心は非常に低く、八郷町における前回の投票率は五八%と低調でした。参議院を良くするのも、悪くするのも皆さんの一票によります。

参議院は、衆議院の行き過ぎをおさえたり、反省を求めたりするほか、衆議院が解散す。

って決まります。また、このことは政治や暮らしに通ずることもありません。投票日には、国民の権利でもあり、義務でもある投票に参加しましょう。

前日までできる

不在者投票

代理投票もできます

○投票は：七月四日午前七時から午後六時まで町内二四の投票所で行ないます

○投票の順序：地区区選出議員の投票(投票用紙は黒刷り)を先に行ない、次に全国選出議員の投票(投票用紙は赤刷り)という順序で行ないます

○不在者投票：投票の当日、旅行、病氣(入院中の病人の場合)その他やむを得ない事情によって投票のできない方は、七月三日の午後五時までに役場へおいていただければ投票ができます

○代理投票：目のみえない人が不自由で字が書けない人は、当日投票所にきていただければ投票ができます

歳出：○選挙関係の特別職員報酬として三二万円
○統計費一〇〇千円は農業センサス結果作成費に
○園芸農家に対して、花き種苗(チューリップ、シクラメン、フリージアなど)の導入資金三三〇万円を、農協を通じ貸付けます

国保会計補正予算
これは、三十九年度の予算において三二〇万円の支払不能額がでたので、本年度予算より繰上げて使用する。なお財源は三十九年度の療養給付費補助金の精算未交付分をまかなわれます。

「字」の区域変更
半田川又土地改良事業で、川又地内の「字」の一部を変更し、区画整理後の地番の表示を簡単にしたものです。

第3回臨時議会

園芸農家へ330万円貸付け
町民税の課税など一部改正

第三回臨時議会がさる五月二十日午前十時から役場議場で開かれ、一つの専決事件の報告と五つの議案について慎重審議し、議決しました。

議決した議案は次のとおり
特別職の職員の報酬などを改正

選挙管理に関する職員報酬が法律の改正により増額されることになった。

町税条例の一部改正
地方税法の一部改正にともなって町税条例を改正したものです。

一般会計補正予算
歳入：○県支出金、諸収入、町債などで六百九十九万三千円です

7月4日は参議院選挙
1人のこらず投票に参加しよう

八郷町選挙管理委員会
八郷町明るく正しい選挙推進協議会

バイシュウや義理じや売れないこの一票!!

気象の見通し

今年、季節予報のとおり変動の多い年で、その変動の幅は例年になく大きなもので、過去の記録をつぎつぎと更新しました。

戦後、とくに1954年(昭和29年)以後は、およそ10年間暖春が続きましたが、今年は全国的に低温や少雨の記録があらわれ春の天候が大きく変わりました。すなわち3月には、全国的に1~2°C気温が低めで、水戸では平年(5.6°C)より1.1°C低くなりました。また、降水量も太平洋側で少なく、関東以西では「ひでり」の所が多く、乾燥した日が多かった。このため水戸の降水量は、平年(93.6mm)の34%と極めて少なく、創立以来第1位を記録しました。4月に入っても低温が持続し、月平均気温は8.8°Cで、平年(11°C)より2.2°C低く、創立以来第2位の低温となり、また6日の-3.5°Cは、4月としては創立以来の

「変りやすい天気」 「つゆ明けおくれる」

低温であった。降水量は平年(119.2mm)の68%と少ないが、前月(5月)以来の異常乾燥は解消に向かいました。5月の平均気温はほぼ平年並となりましたが、降水量は極めて多く、昭和4年を上まわる336mmを観測し、創立以来第1位を記録しました。

さて、今夏の見通しですが、不順な夏の天候が懸念されます。6月は、曇、雨天が多くなり、所によっては一時大雨の降るおそれもある見込みです。気温は、中旬後半から下旬にかけて並か、やや低めとなりましよう。つゆ明けは、ややおくれる7月20日前後となる見込みです。7月の平均気温は平年並、雨量も平年並ないし少なめでしょう。つゆ明け以後の盛夏期の夏らしい天候は8月上旬ごろまでで、その後は夏にしては変りやすい天候となりましよう。8月の平均気温は平年並、雨量は少ない見込みです。

なお、台風の影響は1~2回考えられますので、十分留意しておかねばならないでしょう。

(資料は地磁気観測所経由、水戸地方気象台から)

水稲

冷害としては、これまでの例から見ると、寒さによる障害(日照不足、低温水による障害)と、低温及び日照不足などによって稲の生育が遅れる遅延型が多い。

これを乗切るためには、出穂期目標をだいたい八月五日(八月十日頃とおき、これを安全限界出穂期とさだめ、これを誘発するおそれが多い。このため冷害の危険性が高い場合、チソ肥料をひかえ、

チソの多用は生育を遅らせ、熟期を悪くし、イモチ病と障害型冷害になるおそれがある。その場合はできるだけ深水にして(一〇~一五cm位)水温を高めるようにしなければならぬ。

冷害の発生は生育を遅らせ、熟期を悪くし、イモチ病と障害型冷害になるおそれがある。その場合はできるだけ深水にして(一〇~一五cm位)水温を高めるようにしなければならぬ。

未然にいくと

「転ばぬ先の杖」といことばがありますが、冷害を受けてからでは間に合いません。未然に防止することが大切です。

農業災害対策協議会発足の説明をする町長



リン酸やカリを多用する。とくに冷害年の表層追肥は分けつをうながし、熟期をおくらせたり、害したりするので、気候の回復を見はからって適当に使用するが、又は中止するほうがよい。

冷害年の水管理は保温を第一の目的としなければならぬ。水温の高低は気温の高低よりも分けつ期ごろまでの稲の生育に大きな影響を与えるので、できるだけ水温を高めることに力を入れる。

冷害年の水管理は保温を第一の目的としなければならぬ。水温の高低は気温の高低よりも分けつ期ごろまでの稲の生育に大きな影響を与えるので、できるだけ水温を高めることに力を入れる。

適果は早目に 多くなる病害虫

後の天候によっては、低温と日照不足が原因となり、果樹の発育不足、品質の低下、収量の減産、病害虫の多発が心配されます。とくに冷害年の表層追肥は分けつをうながし、熟期をおくらせたり、害したりするので、気候の回復を見はからって適当に使用するが、又は中止するほうがよい。

イモチ病の 多発を予想

七月下旬と八月にかけて、低温で日照が少ないとイモチ病の抵抗力が生理的に弱まり発生しやすくなる。このため稲のイモチ病抵抗性の変化や病害状態の変化などについてよく注意し、防除を徹底すること。

珪酸肥料を 多めに使用

珪酸は水稲の葉の珪化細胞(葉表面のガラス状)を厚くし、稲を倒伏またはイモチ病、メイチュウから守る働きがある。とくに本年は冷害型の気象条件が予想され、稲のチソ含有率が高くなるおそれがある。珪カルを一〇~一五%

果樹

果樹において、異常低温により、発育が例年と比較して約二週間ぐら遅れています。現在、低温による被害はまだで、おそれられておる。果樹でカバーしたいものではないが、今

病害虫の防除

病害虫は例年にくらべて発生が多いように見受けますので、適期防除を行ない、果実や葉を恐ろしい病害虫の被害より保護してください。

果樹園の管理

夏の低温、日照不足、開花期のおくれなどにより、果実の発育が不良になると思われますので、摘果はできるだけ早目に行ない、例年より少し強めの摘果を行なって果実の生育を助け、小玉を生産しないようにしてください。

胃の総合検診が、さる六月一日から五日間、八郷公民館を中心に恋瀬、園部各出張所などで行なわれた。検診は、毎年一回の対がん協会の後援によって行なわれているもので、今年も五、四名の方が胃カイトウ、胃ガン、胃下垂、十二指腸カイトウなどについて精密な検診を受けた。

胃の総合検診が、さる六月一日から五日間、八郷公民館を中心に恋瀬、園部各出張所などで行なわれた。検診は、毎年一回の対がん協会の後援によって行なわれているもので、今年も五、四名の方が胃カイトウ、胃ガン、胃下垂、十二指腸カイトウなどについて精密な検診を受けた。

このほど、小松小学校へ学校の内容を充実していたきたいと、大百科辞典やオリソピックの本、竹ぼうき、ぞうきんなどが贈られ、学校から感謝されています。学校では、このような方々の好意にそうような教育にまい進したいとして、さっそく本は学校図書に加え生徒たちに広く利用してもらうことになった。また、竹ぼうきとぞうきんは、きれいな環境で楽しく勉強できるようにと、各学級に配布されました。

国民年金の「免除申請」 しめきりは7月10日です

すでに国民年金法ができてから五年目を迎えました。保険料の納付率も発足当時六〇・六二%でしたが、皆さんの国民年金に対する理解によって、現在では九三%にまで高くなりました。しかし、まだ七%の方が納付していません。

免除の基準
①障害、母子、準母子福祉年金を受けている人
②生活保護を受けている人
③次のことにはあてはまる人
△失業対策人夫であるよう
△耕地面積が少なく、ほか
に収入がない人
△病弱で働くことができない人
△町民税や国保税などを納めることが困難な人
△未亡人であって所得が少

明るい恋 道路や神社の掃除を 4年間も続ける

これまで四年もの長い間、部活をきいにしてしようと、道路や神社の掃除を続ける片野の小林芳夫さん(引)が、多くの人たちから感謝されています。

小林さんは、自転車店を営業し、バイクの修理などに忙しい毎日ですが、朝食前などのひまをみつけて、道路の補修や清掃、測溝のドブ払い、近くの八幡神社の草とりなどのほかに、消防機具の点検などを続けているものです。また、自動機について小林さんは、四年前にチョットした機会から自分の精神を統一すること、強い意志がなければと、竹ぼうきとぞうきんは、きれいな環境で楽しく勉強できるようにと、各学級に配布されました。



本や竹ぼうき
小松小へ贈られる
○大百科辞典 全巻一五冊
滑川好道氏(川又)
○オリソピックの本
齊藤 正氏(月岡)

青年学園

『郷土の歴史』を勉強

忙しい中にも70名が出席

町に残って郷土の発展に尽そうとする、若い後継者のための青年学園があります...



(フォークダンスの指導をうける学園生一八郷公民館で)

この日の授業は、郷土史の西宮教諭(八郷高校)とフォークダンスの上手な柿中の寺門先生が講師として出席...

フォークダンスは明るく健康的なレクリエーションとして若い人々には欠かせないものです...

寺門先生から熱心に指導をうけた。つづいて、県民の歌のコーラスの練習をしたあと、四時から『郷土の歴史』と題する講義を西宮先生からうけた...

野球は南中が優勝

中学校の球技大会開く



(写真は柿中教場と林教場の熱戦)

- 野球
園部 中7-4 柿中教場中
南 中3-0 柿中教場中
柿中教場 中5-0 有会教場中
決勝
南中 5-1 柿中教場中
一位 南中、二位 柿中教場中
三位 園部中、有会教場中
バレーボール
一位 柿中教場 (六勝〇敗)
二位 有会教場 (五勝一敗)
三位 柿中教場 (四勝二敗)
バスケットボール
男子
一位 柿中教場
二位 有会教場
三位 柿中教場
女子
一位 柿中教場
二位 有会教場
三位 有会教場
園部
中
また、野球、バスケットボ

- 新しい図書
難波の宮
現代おとな論
石の趣味
決定的瞬間史
戦争と人間
長崎
四季のたべもの
事件記者日記
人間砂漠
炎は流れる(1)(2)(3)
教育はこれでよいのか
家庭と学校(しつけと道徳)
家庭の医学
なせば成る
リース編ーデラックス版
乳牛舎の設計と建て方
豚の飼料
落葉果樹栽培12カ月
ブドウ
稲作増収の基礎知識

- 俳句
増子海哉選
小倉 植木登久子
夏菊の白きに心乾かさる
東山崎 荒井 岳山
通ひ路の麦の穂日々色づく
中戸 美嶽 牛歩
降り止まぬ青葉の雨や利根迅
短歌
吉田次郎選
中戸 藤岡 紫影
植え上げのゆとりを見せ梅
落とす妻にいさゝかの田疲れ
もなし

- 五谷 増子 久子
崩の出で紅ほのかなる松の芯
ためらひもなく空に真向かふ
戸の内 白田 正源
山家のもしびゆる晩近く
産声雄々し男子生れぬ
俚謡
川又 川又 鬼城
今日は母の日優しい衣粧いつ
も野良着のお母さま
青田 他我 美望
四角張る座蒲団なれど染
におさめる丸い腰
半田 原田 暁耕
花見衣がそのまま藤の茶屋に
噂の種子をまく

『スポーツ振興審議会』でできる
正しい指導に「体育指導委員」を
このほど、スポーツの振興を促すため、各部門に...

- 委員
本岡藤十(体協柔道部長)
雨貝順磨(体協剣道部長)
中島仁平(体協野球部長)
体育指導委員
本岡藤十(柔道)
雨貝順磨(剣道)
井坂隆(陸上、バレーボール)
大沢文男(山岳)
海老沢駿也(野球)
寺門佐多子(フォークダンス、民謡)
飯塚隆雄(剣道「スポーツ少年団」)
飯島功恭(野外活動、スキ少年団)
笹沼登(庭球、野外活動)

目立たない更生保護
更生保護という仕事は、目立たないところで、また努めて目立たないように行なわれているため、世間からはとくくわすれがちです...

紙上講座
悪いやつはこらしめろ
でよいのか
7月1日は
<<更生保護の日>>

力にに応じ、それぞれ応分の奇貨をするように努めなければならぬ」と規定している
「更生」を助けよう
犯罪者の更生を保護し、積極的にその更生を助けるというところ、これが今日確立された更生保護制度へと発展していきつつあります...

梅酒の作り方
なるべくつぶのそ
ろった傷のないよく
しまった青梅をえら
びます。よく水洗いをしてから十分水を切っておきます...